

透明コンクリート片はく落防止工法

ボンド KEEPメンテ工法[®] VMクリア



●NETIS登録番号:KT-210065-A

「ボンド KEEPメンテ工法 VMクリア」は、コンクリート表面に透明なポリウレアウレタンを被覆することによりコンクリート片のはく落を防止する工法です。

透明で耐候性に優れた材料を用いることにより、下地の劣化状況を容易に確認することができます。速乾性プライマーを使用するため、標準2工程、最短1日施工が可能です。

■用途 ●コンクリート片はく落防止工事

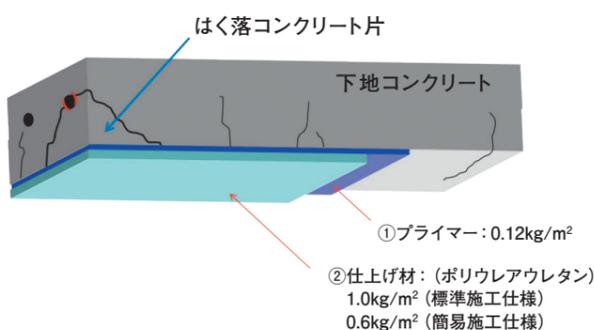
- 特長
- 透明で、耐候性に優れていますので、下地の劣化状況を容易に確認することができます。
 - 施工環境温度域が-5℃～40℃と広く、季節ごとの材料の切り替えが不要です。
 - 速乾性プライマーを使用するため、標準2工程で、最短1日施工(5℃以上)が可能です。
 - ネットはり付けが不要なため、複雑な形状への施工も容易です。
 - 仕上げ材は硬化が速いため、施工後の降雨、結露に対し抵抗性が期待できます。
 - 仕上げ材の塗膜は、強靱で柔軟性を有していますので、ひび割れ追従性に優れます。
 - 専用カラートナーで着色することが可能です。(日本塗料工業会色票番号N-75)

■使用方法

●標準施工仕様

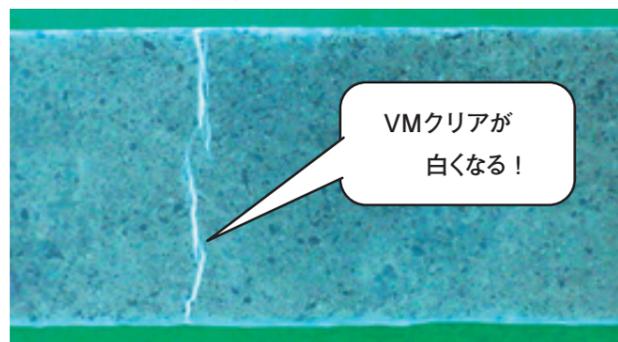
工程	使用材料	標準塗布量 (kg/m ²)		施工方法	次工程までの間隔 (23℃)
		標準施工仕様	簡易施工仕様		
プライマー工	ボンド VMクリア プライマー	0.12		ローラー・ハケ	1時間～5日
仕上げ工	ボンド VMクリア	1.0	0.6	コテ・ヘラ	—

《施工断面図》



《特長》

下地の目視点検が容易になる。
下地にひび割れが発生すると、



●施工方法

- 下地処理: コンクリート表面を研磨清掃し、劣化部を除去した後、表面を平滑にする。(ひび割れ、断面欠損は別途補修が必要)
- プライマー工: 下地が乾燥していること(含水率8%以下、ケット科学研究所製:ココ-HI500型又は520型)を確認した後、「ボンド VMクリア プライマー」をローラーなどで均一に塗布する(塗布量:0.12kg/m²)。(次工程までの間隔(23℃):1時間～5日)

- 仕上げ工: 指触硬化を確認した後、「ボンド VMクリア」をコテなどで塗布する(塗布量:標準施工仕様 1.0kg/m²、簡易施工仕様 0.6kg/m²)。着色する場合は、「ボンド VMクリア」1セットにつき専用カラートナー(160g)を1個添加してください。

※各温度での次工程までの間隔は施工要領書をご参照ください。

■技術データ

	試験結果(測定値例)		試験方法
	標準施工仕様	簡易施工仕様	
押抜き強度(kN)	1.8	1.4	JSCE-K533
コンクリートとの付着性	標準養生後(N/mm ²)	2.5	JIS K 6909
	促進耐候性試験後(N/mm ²)	2.2	
	温冷繰り返し試験後(N/mm ²)	1.1	
	耐アルカリ性試験後(N/mm ²)	2.6	
塗膜の健全性	標準養生後	塗膜は均一で流れ・むら・ふくれ・われ・はがれを認めない	JSCE-K511
	促進耐候性試験後	白亜化はなく、塗膜にふくれ・われ・はがれを認めない	
	温冷繰り返し試験後	塗膜にふくれ・われ・はがれを認めない	JIS A 6909
	耐アルカリ性試験後	塗膜にふくれ・われ・はがれを認めない	
	耐湿試験後	10日間で塗膜にふくれ・われ・はがれを認めない	
ひび割れ追従性	標準養生後(常温時)(mm)	0.5	JSCE-K532
	標準養生後(低温時)(mm)	0.7	
	促進耐候性後(常温時)(mm)	1.1	
水蒸気透過性(mg/cm ² ・日)	0.42	—	JIS A 1171
背面水圧抵抗性	0.3MPaの背面水圧を1年間かけ、破れや水漏れがない		自社法
延焼性	消炎時間(秒)	0	JHS 738
	延焼範囲 上端方向(mm)	450	

※使用材料の安全性について、より詳細な情報はSDSをお読みください。
 ※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。
 ※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願いいたします。(記載の性状などは2021年11月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社 http://www.bond.co.jp/		本社 / 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1 TEL06(6228)2961
		関東支社 / 〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35 TEL048(637)9950
名古屋支店 TEL052(217)8624	仙台営業所 TEL022(342)1393	千葉営業所 TEL043(305)5970
福岡支店 TEL092(551)1764	新潟営業所 TEL025(367)5050	静岡営業所 TEL054(654)2552
横浜支店 TEL045(514)2450	前橋営業所 TEL027(289)8313	高松営業所 TEL087(835)2020
札幌支店 TEL011(731)0351	栃木営業所 TEL0285(43)1511	金沢営業所 TEL076(223)1565
		滋賀営業所 TEL0748(70)5577
		姫路営業所 TEL079(235)1021
		広島営業所 TEL082(208)1201
		沖縄営業所 TEL098(884)7521